

小杉地域の願いをまっすぐ市政に

岩井とみお

日本共産党

- 1946年、旧池多村生まれ。池多小、小杉中、志貴野高卒。●三島野スポーツクラブ代表。
- 趣味：マラソン、登山

命とくらしを守ります

- 国保税1世帯1万円引き下げを
- 介護保険料の負担軽減を
- 歌の森小など学童保育の増設を
- 来年4月の消費税増税中止を

年間9万人以上が利用する

小杉体育館

小杉体育館の存続を

みなさん、お元気ですか。小杉体育館の廃止計画に、「総合体育館も大会などで満杯。スポーツするところがなくなる」、「近くて便利、ぜひ残して」という声がたくさん寄せられています。

高齢化社会をむかえ、市民の健康づくりがいよいよ大事になっていくときに、一方的に体育館をなくそうとするやり方は時代に逆行しています。小杉体育館存続のために、みなさんと力をあわせます。

調整池の設置など

集中豪雨対策を



射水民報

2013年9月
発行：日本共産党射水市委員会
射水市太閤山9-1-C-104 電話 56-2633
日本共産党の政策を紹介します。

庁舎建設工事ふたたび入札中止に 市民にしっかり説明を！

市民と力あわせ、この4年間だけでも…

- * 子どもの医療費が中学3年まで無料に
- * 学校給食の自校方式(旧郡部)を守る
- * 一度廃止された福祉入浴券を復活
- * 失業者の国保税を最大8割軽減など



日本共産党が2議席になれば 市政を動かす力が ぐーんと大きくなる

日本共産党は、1議席でも子どもの医療費無料化の拡充など、市民のみなさんと力をあわせて市政を動かしてきました。2議席になれば、この力がぐーんと大きくなります。



津本ふみお 岩井とみお

■ 暮らしの願いを実現する条例案を 議会に提案します(議案提案権)

次の議会から議員定数が22になります。日本共産党が2議席になれば、議会に議案を提案する権利＝「議案提案権」を獲得することができます。国保税の引き下げなど、暮らしを応援する提案をどんどんおこなっていきます。



■ 質問時間が2倍—新庁舎問題などの 事実解明やムダづかいを厳しくチェック

新庁舎建設が工事入札段階で事実上の停止状態に。いったい何がおこっているのかを市民にしっかり説明すべきです。議席が倍になれば、本会議などでの質問も倍になり、市民に開かれた議会へむけてさらに頑張ります。ムダづかいも厳しくチェックします。



■ 身近な相談、困りごと— 暮らしを支える力も2倍に

失業、生活苦、病気で収入減—深刻な暮らしの相談ごとが年々増えています。「道路があぶない」「水害が心配」—まちづくりの要望もたくさん。2人の議員で、切実な要望にこたえていきます。

